

『看護研究発表』 研修会実施報告

日時 : 令和6年1月27日(土) 8:30~12:30

対象者 : ラダーIIを目指す者

参加者数 : 21名(卒後4年目7名、部署研究6名、一般参加13名)

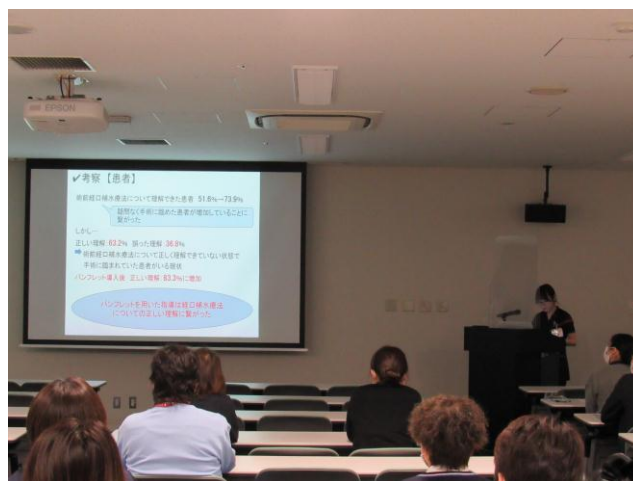
目標 : 看護研究の取り組み方法と実際を知り看護の創造性を養うことができる

<講師の紹介>

畿央大学

健康科学部 看護医療学科
准教授 對中 百合 先生

健康科学部 理学療法学科
教授 福森 貢 先生



<内容>



今年度は部署研究3題と卒後研究3題の発表がありました。新型コロナウイルス感染症が落ち着いていたため、参加人数の制限なく開催され多くの方が発表を聞きにきてくださいました。緊張しながらも一生懸命に発表されていた姿が印象的でした。

一年間を通して、グループで協力し努力された結果、日々の業務で困っていることや業務に活かしていきたい内容など、今後の看護に活かすことのできる素晴らしい看護研究発表が出来たと思います。質疑応答では部署研究と卒後研究ともに積極的な意見交換がありました。

講師の先生方からは、一年間の前向きな取り組みへのお褒めの言葉と今後の院外での学会発表に向けての具体的なアドバイスを頂きました。一年間ご指導頂いた講師の先生方、看護研究にご協力頂いたスタッフの方々には心から感謝いたします。

今後は、院外発表に向けて精一杯サポートしていきたいと思っております。